

職員による自己評価

保護者による評価

① 環境面・体制整備

・事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか

*民間の集合住宅だが必要な所に手すり、また移動式のスロープを用意している。

② 業務改善

・職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか

*内部外部の研修に参加している。

③ 適切な支援の提供

・平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め支援している。

④ 関係機関や保護者との連携

・学校との情報共有を適切に行っている。

⑤ 保護者への説明責任等

・毎月会報や活動予定表を発行している。

⑥ 非常時等の対応

・非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている。

・虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている。

12名回答

① 環境・体制整備

・スペースは十分に確保されている。14名

② 適切な支援の提供

・活動プログラム固定化しないよう工夫されているか。はい10名 どちらともいえない2名

・放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。

どちらともいえない、いいえ 5名

③ 保護者への説明等

・父母の会の活動の支援や保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。

どちらともいえない、いいえ 4名

④ 非常時等の対応

・非常災害の発生に備え、定期定期に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか
はい 12名

⑤ 満足度

・子どもは通所を楽しみにしている。

はい 10名、どちらともいえない 2名

・事業所の支援に満足しているか

はい 10名、どちらともいえない 2名

事業所内での分析

【共通点】

- ・定期的な会報し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している。
- ・保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援をしている。
- ・非常災害に備え定期的に避難等の訓練を行っている。

【相違点】

- ・活動プログラムが固定化されないように工夫されているか